

日頃の手入れ…………… 102

外装の手入れ 103

内装の手入れ 105

エアコンの手入れ 105

消耗品の補給・交換…………… 106

ウォッシャー液の補給 106

タイヤの交換 106

エンジンオイルについて 107

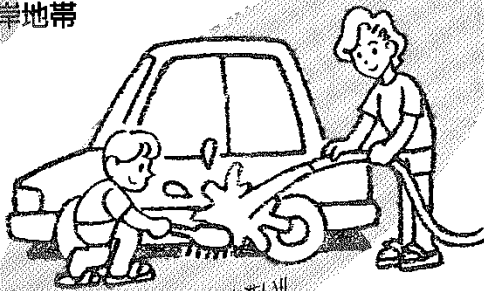
ヒューズの交換 108

車にいつもいたわりを。 日頃の手入れ

車をいつまでも美しく保つためには日頃の手入れが必要です。

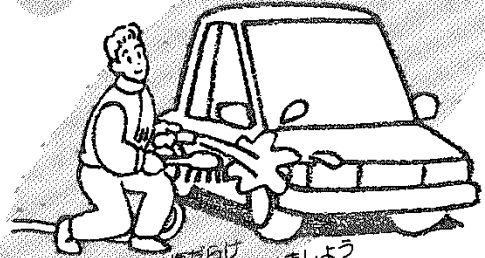
- 月に1度、または水のはじきが悪くなったらワックス掛けを行ってください。
- 塗装のとび石傷やかき傷は腐食の原因となります。
見つけたら早めにトヨタ純正タッチアップペイントまたはタッチアップテープで補修してください。
- 保管・駐車は風通しのよい車庫や屋根のある場所をおすすめします。
- 次のような場合は塗装の劣化や車体・部品の腐食などを早める原因となります。
早めに洗車してください。

海岸地帯



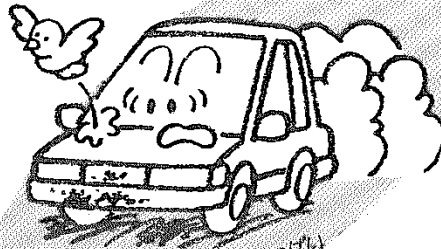
海から帰ったらまず水洗い!!!
下まわりも念入りに洗いましょう

凍結防止剤を散布した道路



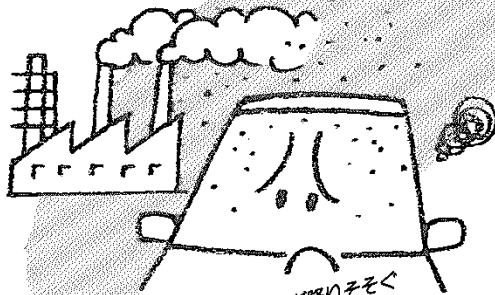
冬の道路は塩だらけ
下まわりも念入りに洗いましょう

コールタール、樹液、鳥のふん、虫の死がい などの付着の多い場所



山などでドライブは付着物がいっぱい

ばい煙、油煙、粉じん、鉄粉、化学物質 などの降下の多い場所



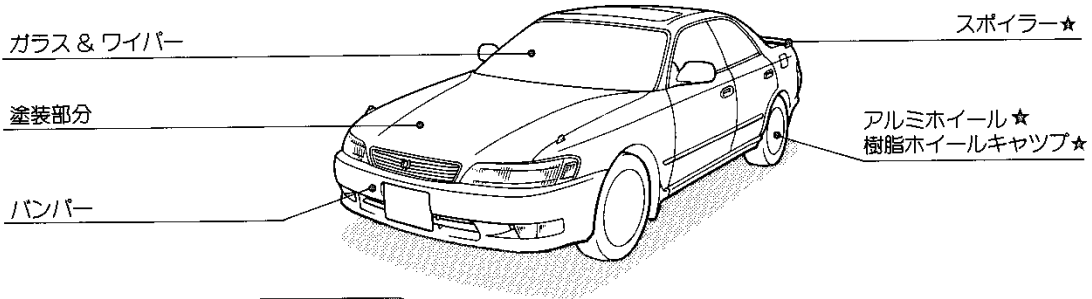
工業地域は見えないよこれが降りそそぐ

ほこり、泥などで著しくよごれたとき



ほおっておかず早めに洗車

外装の手入れ



トヨタ純正お手入れ用品

	車体		足まわり			ガラス ミラー
	塗装	スポイラー バンパー	アルミ ホイール	樹脂ホイール キャップ	タイヤ	
洗車で 使う道具	セーム皮 スポンジ 洗車ブラシ		セーム皮 スポンジ 洗車ブラシ		タイヤブラシ	布
ワックス	固形・半ネリ	A1ネオハード シャインコート A1ハード タフ カルナバ A1ハード カルナバ A1ハード トラッド A1ソフト タフ ホワイト※ A1ソフト ホワイト※ A1ソフト メタリック & マイカ	塗装部分と同じワックス		—	
	液体	A1コートセット A1コート ロングライフ A1イージー(リキッド) オールラウンド A1イージー(リキッド)ホワイト※ A1クリーナーワックス(リキッド) オールラウンド A1クリーナーワックス(リキッド) ホワイト※			—	
	ムース	A1イージー(ムース) オールラウンド A1イージー(ムース)ホワイト※			—	
クリーナー	カーシャンプー 水アカクリーナー むしクリン		アルミホイール クリーナー	—	タイヤクリーナー	ガラスクリーナーリキッド ガラスクリーナーコンパウンド ガラスクリーナーエアソール むしクリン
ツヤ出し剤	—		ポリテクター (あらゆる樹脂製品に使用可能な 保護ツヤ出し剤)		—	—

👉 アドバイス

※のワックスには微粒なコンパウンド(みがき粉)がはっています。
よごれの落ちはよくなりますが、塗装面の光沢が失われる原因になりますのでよごれがひどく落ちにくい
ときにお使いください。

★印はグレード等により装着の有無が異なります。

洗 車

- 1) 十分水をかけながら下回り、足まわり、車体の順番によごれを洗い落とします。
- 2) よごれのひどいときはカーシャンプーを使用し、水で十分洗い流してください。
鳥のふん、虫の死がいなどは、トヨタ純正むしクリンを使用して除去してください。
- 3) はん点が残らないように水をふき取ります。



注 意

- エンジンルーム内の電気製品に水をかけないように注意してください。エンジン始動不良の原因になります。
- ワイヤーブラシやたわしなど硬い物を使用して洗うと傷がつきます。

----- 自動洗車機を使用するときは -----

- ミラーは格納し、前側から洗車してください。
- ときによりブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- スポイラー付き車は洗車機によってはひっかかり、洗車できないことがあります。

ワックス

洗車後、車体の温度が体温以下のときに行ってください。
トヨタ純正品(前ページ表参照)の取扱説明をよく読んでからお使いください。

ガラス、ミラーの油膜とり

油膜やタバコのヤニなどのガンコなよごれを取り除きたいときは、トヨタ純正品(前ページ表参照)の取扱説明をよく読んでからお使いください。

----- リヤウインドウガラスの内側をふくときは -----

リヤウインドウデフォグガーの熱線にそって、水またはぬるま湯を含ませた布で軽くふいてください。ガラスクリーナーなどを使用すると断線し作動しなくなるおそれがあります。

----- 超音波雨滴除去ミラーのミラー表面をふくときは☆ -----

- ミラー表面がよごれたり、水滴が取れにくくなったときは、トヨタガラスコートセットを使用してください。
- コンパウンド(みがき粉)のはいったガラスクリーナーは使用しないでください。ミラー表面をいためることがあります。

内装の手入れ



注意

ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤や酸またはアルカリ性の溶液は使用しないでください。
変色やしみの原因になります。

- 1 カーブリーナーなどでほこりを取り除きます。
- 2 水またはぬるま湯を含ませた布で軽くふきとります。よごれの落ちにくい場合は、右表のトヨタ純正品の取扱説明をよく読んでからお使いください。ただし、シートベルトについては中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使用してください。中性洗剤以外を使用するとベルトが弱くなり、万一のとき正常な働きをしないことがあります。

	布地部分	樹脂部分
クリーナー	シートクリーナー	——
ツヤ出し剤	——	ポリテクター

----- 本皮革シート★のよごれを取るには -----

- ① ウール用中性洗剤の5%水溶液をガーゼなどのやわらかい布に含ませ、軽くふき取ります。
- ② 真水をひたした布を固くしぼり、洗剤をふき取ります。
- ③ 乾いたやわらかい布で水分を取り、風通しのよい日陰で乾燥させます。



アドバイス

よごれが落ちにくいときはトヨタ純正高級本革シート・ケアセットをお使いください。

エアコンの手入れ

寒冷地仕様車

エアフィルターがはいています。

快適にお使いいただくため定期的な清掃、交換をおすすめします。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

〈清掃、交換の目安〉

	清掃	交換
寒冷地、 粉じんの多い地区	6カ月	車検
上記以外の地域	1年	車検



アドバイス

エアコンの風量が著しく減少したときはフィルターの目詰まりが考えられます。清掃または交換してください。

消耗品はトヨタ純正品を。

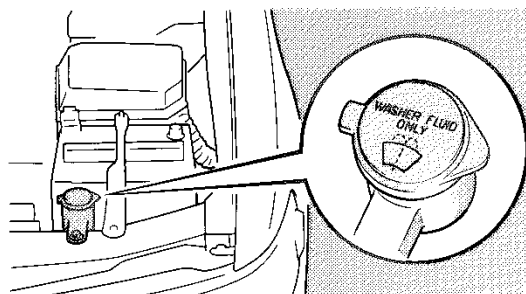
消耗品の補給・交換

ウォッシャー液の補給

ウォッシャー液が不足しているときは、ウォッシャータンクのキャップをはずし、トヨタ純正ウィンドウウォッシャーフルードを下表にしたがって補給します。

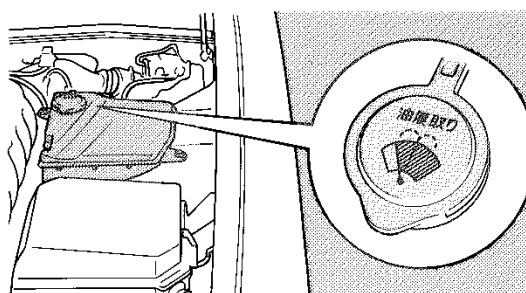
使用地域・季節	希釈割合	凍結温度
通常	原液1に水2	-10℃
寒冷地の冬期	原液1に水1	-20℃
極寒冷地の冬期	原液のまま	-50℃以下

ウォッシャータンク



フロントワイパーとリヤワイパーのウォッシャータンクは兼用しています。

油膜取り用タンク

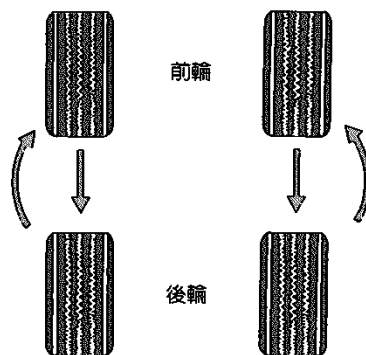


アドバイス

- ウォッシャー液のかわりに石けん水などをいれると、塗装のしみなどの原因となることがあります。
- 油膜取り液は、トヨタ純正の2タンク専用油膜取り液をおすすめします。

タイヤの交換

タイヤの偏摩耗を防ぎ寿命をのばすために、10,000kmごとに位置を交換します。



注意

225/50R16タイヤ装着車(後輪)は、前後輪でサイズが異なります。(前輪：205/55R16、後輪：225/50R16)また回転方向が指定されているため左右のタイヤも異なります。このため4本のタイヤは専用になっていますのでタイヤ位置交換はできません。

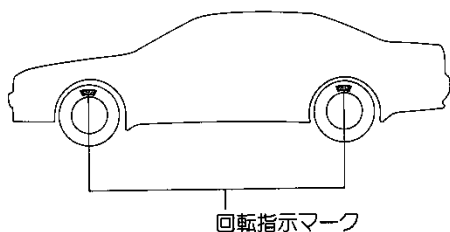
--- 新品と交換するときは ---

トヨタ販売店にご相談ください。
異なった種類のタイヤを混ぜて使用したり、指定サイズ以外のタイヤを使用することは、安全走行に悪影響をおよぼすことがあります。

■ タイヤ回転指示マーク

205/55R16、225/60R16タイヤ装着車

タイヤの性能上、回転方向が指定されています。タイヤ側面の回転指示マークが下図のように車両前方へ向くように取りつけてください。



メーカー名	回転指示マーク
ブリヂストン	
ヨコハマ	

アドバイス

スペアタイヤを取りつけるとタイヤの回転指示マークが車両前方に向かないことがあります。一般走行上支障ありませんが、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。

エンジンオイルについて

エンジンオイルの量をときどき点検してください。なお、高速走行(80km/h以上での走行)を行う前には、必ず点検してください。(点検方法については「整備手帳」を参照してください。)

アドバイス

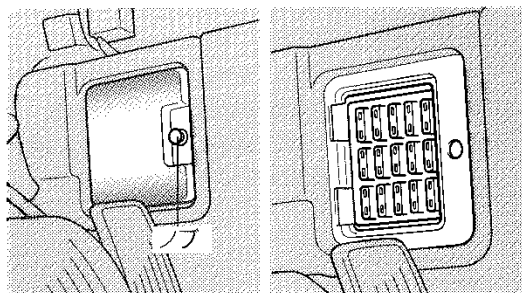
エンジンオイルはエンジン内部の潤滑、冷却などをする働きがあります。通常の運転をしていてもピストンおよび吸・排気バルブを潤滑しているオイルの一部が燃焼室などで燃えるため、オイル量は走行とともに減少します。また、減少する量は走行条件などにより異なります。

ヒューズの交換

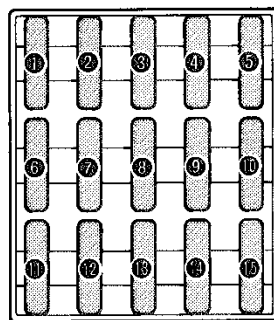
ランプがつかないときや電気系統の装置が動かないときは、ヒューズ切れやランプ自体の球切れが考えられます。

- 1 エンジンスイッチをLOCKの位置にします。
- 2 故障の状況から点検すべきヒューズを下表で確認し、ヒューズはずしてヒューズを引き抜き、ヒューズが切れていないかを点検します。
 - ヒューズはずしはエンジンルーム内ヒューズボックスのカバー裏側についています。
 - ヒューズは車の仕様によりない場合があります。

■運転席ヒューズボックス



ノブを引いてカバーを取りはずします。

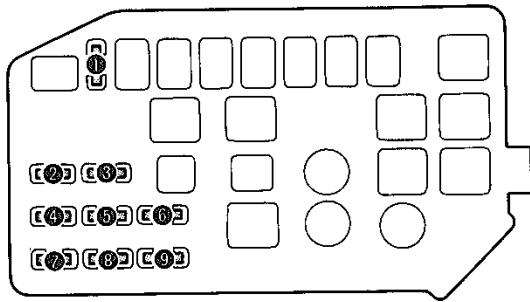
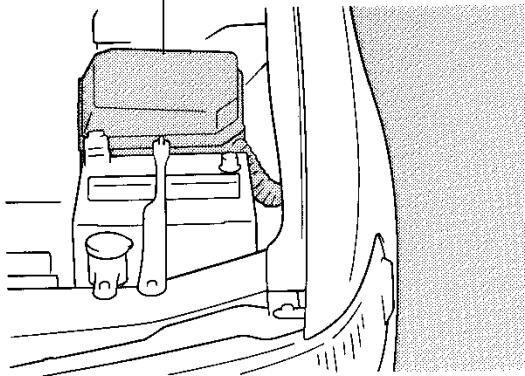


①	ストップランプ	15A	制動灯
②	ワイパー	20A	ワイパー & ウォッシャー スイッチ
③	ラジオ2	7.5A	オーディオ、電動リモコンミラー
④	フォグランプ	15A	フォグランプ
⑤	ライター	15A	シガレットライター、時計
⑥	イグニッション2	7.5A	充電警告灯
⑦	ターン	10A	方向指示灯、 コーナリングランプ
⑧	エレクトロニクスB	7.5A	4輪ABS、トラクションコントロール、クルーズコントロール

⑨	イグニッション1	7.5A	EFI
⑩	エンジン	7.5A	オルタネーター
⑪	テールランプ	10A	尾灯、番号灯、車幅灯
⑫	パネルランプ	7.5A	メーター照明、スイッチ照明、 オーディオ照明
⑬	エレクトロニクスIG	15A	4輪ABS、トラクションコントロール、クルーズコントロール
⑭	メータ	7.5A	計器類
⑮	ヒータ	10A	オートエアコン

■エンジンルーム内ヒューズボックス

ヒューズボックス



①	オルタセンシング	7.5A	オルタネーター
②	テレフォン	15A	—
③	ヘッドランプ (左)	15A	ヘッドランプ(左側)
④	ルームランプ	15A	室内灯、時計
⑤	EFI	※ 20A	EFIコンピューター
⑥	ホーン	10A	警告器
⑦	ヘッドランプ (右)	15A	ヘッドランプ(右側)
⑧	ラジオ	25A	オーディオ
⑨	ハザード	10A	非常点滅灯

※1JZ-GE、IG-FE車は15A

3 下表のヒューズの状態にしたがって処置してください。

ヒューズの状態	処置方法
	<p>ヒューズ切れです。 同容量の予備ヒューズと交換してください。</p> <p>注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ヒューズのかわりに針金、銀紙などを使用すると電線の過熱焼損の原因になります。 ●取り替えてもまだヒューズが切れる場合は、トヨタ販売店で点検を受けてください。
	<p>ヒューズの他に原因が考えられます。 ランプがつかないときはランプ自体の球切れを確認してください。※それ以外の電気系統の装置が働かないときは、トヨタ販売店にご相談ください。</p>

※電球の交換は次ページの規格にあわせて同容量のものにしてください。

■フロント側電球

- ヘッドランプ
ハロゲン……………60/55W
- フォグランプ
ハロゲン/車幅灯……………55/5W
- コーナリングランプ……………35W
- フロント方向指示灯(兼非常点滅灯)……………21W
- サイド方向指示灯(兼非常点滅灯)……………5W

■リヤ側電球

- 方向指示灯(兼非常点滅灯)……………21W
- 制動灯/尾灯……………21/5W
- 後退灯……………21W
- 番号灯……………5W

■室内電球

- 室内灯……………10W
- スポットライト
ムーンルーフなし……………8W
ムーンルーフあり……………10W
- トランク灯……………3.8W
- グローブボックスランプ……………1.2W
- ハイマウントストップランプ★……………18W

★印はグレード等により装着の有無が異なります。